



日本ペットサミット
どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

第12回例会 2019.4.12

保護猫を家族にするという選択 札幌市の事例

J-PETS理事 玉井 聡

(一社) 札幌市小動物獣医師会 常務理事 (5月から副会長)

札幌西岡動物医療センター玉井動物病院 院長



札幌市の背景

人口196万人 95万世帯

2019.3.1現在

2017年度の鑑札交付数84,412件という数字から推定すると

おそらく犬9万頭、猫9万頭は飼育されているのでは

札幌市動物の愛護及び 管理に関する条例

(平成28年10月1日施行)



目 標

人と動物が共生する社会の実現

“人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ”



札幌市動物管理センター
事業概要

平成30年度
(平成29年度統計)

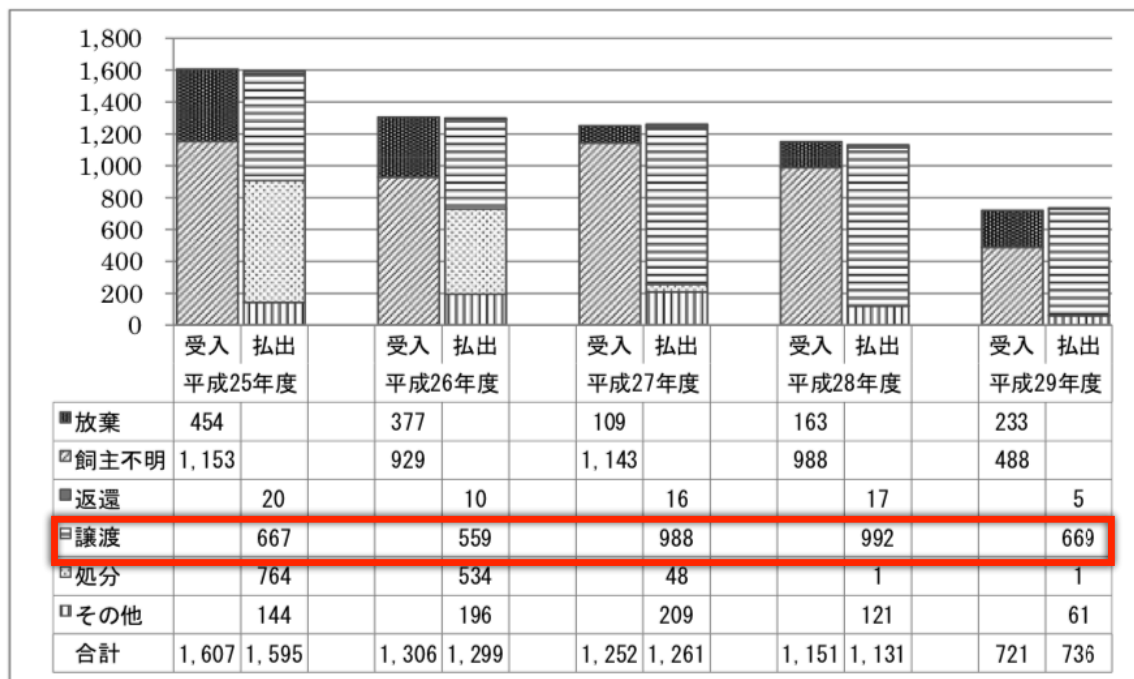


図 5-2 猫の保護及び返還・譲渡等の状況

札幌市動物管理センター
事業概要

平成30年度
(平成29年度統計)



第二種動物取扱業※

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
譲渡し	2	4	11	13	18
保管	1	1	1	2	5
貸出し	2	2	2	3	5
訓練	1	1	1	1	1
展示	2	3	3	4	6
業種数 計	8	11	18	23	35
施設数 計	2	4	6	13	18

動物愛護・譲渡団体は年々増加

譲渡団体の1つ

NPO法人 猫と人を繋ぐ
ツキネコ北海道



今回はこの事例を紹介

「永年預かりボランティア」という仕組み



いろんな雑誌、
テレビ等でも
紹介されている



2016年6月28日号女性自身



2016年6月28日号女性自身

可愛がる事＝高齢者でも社会貢献できるんだ
ボランティアに参加しているモチベーション



高齢者でもOKな「永年預かり」制度の概要

- ・ 所有権はあくまでも団体側（ツキネコ北海道）。
- ・ 預かる側でネコは選べない。面接を経て団体側でマッチングを考えてネコを選定。
- ・ 初期費用は特にかからない。
※因みに、完全譲渡の場合には不妊・去勢、ワクチン代金など負担あり
- ・ 預かっている間に発生した病気等の医療費も基本的には団体が負担する。預かる側での支出も可。
- ・ （例えば病気等で）ボランティア側の都合で預かれなくなったらいつでも団体に返せる。

この制度がうまくいく背景は豊富なボランティア

高齢者の永年預かりボランティア



大勢いる一時預かりボランティア

この制度がうまくいく背景は豊富なボランティア



一時預かり



大勢いる一時預かりボランティア

この制度がうまくいく背景は豊富なボランティア



新たな永年預かりボランティア
または新たな飼主への譲渡



大勢いる一時預かりボランティア

NPO法人 猫と人を繋ぐ

ツキネコ北海道

不幸な猫を1匹でも減らしたい、増やさない。
そんな想いで猫と人を繋ぐ活動をしています。

2012年に札幌市で発足

現在100名を越えるボランティアさんの協力を得ながら

保護猫のいる猫カフェ「ツキネコカフェ」「ニャイダーハウス」を拠点として
昨今頻発している多頭飼育崩壊からの救出をはじめ、飼育放棄や野良猫
餌やりなどの問題に取り組んでいます。また、職業体験やボランティアで
積極的に学生を受け入れたり、未就学児への体験教室を開催したりする
中で猫との触れ合いを通じた適正飼育の啓蒙にも力を入れています。

譲渡数

2017年

286匹

永年預り 20匹

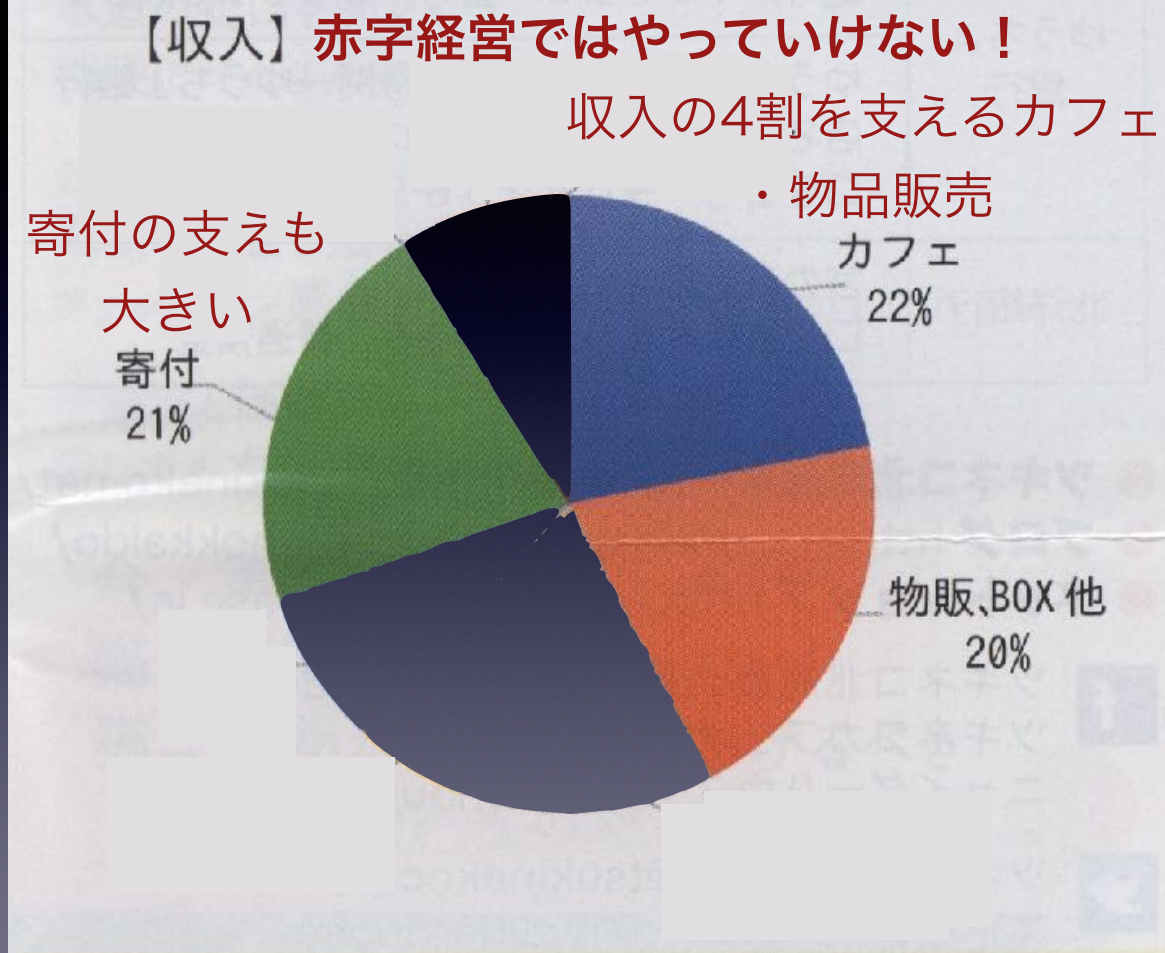
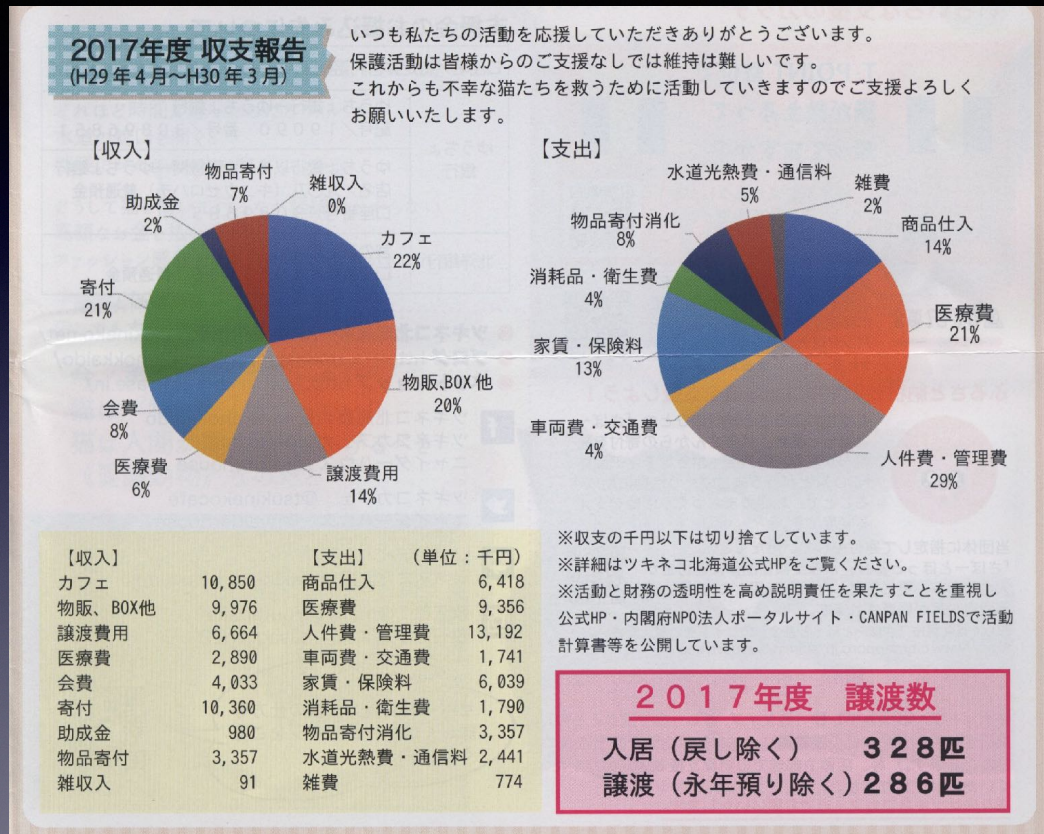
ツキネコ北海道

独自の【永年預かり制度】

こちらが預かっていただきたい猫を面倒を見られなくなるまで預かって
いただきます。万が一、何かあった時はツキネコ北海道が再度引き取り
いたします。預かっていただく際は担当スタッフとの面談が必要です。
※猫は選ぶ事はできませんがその方に合った猫をマッチングいたします

「高齢な為、譲渡を断られてしまった」
「猫と暮らしたいけれど最期まで
見てあげられないかも…」

この制度がうまくいく背景のもう1つが黒字経営

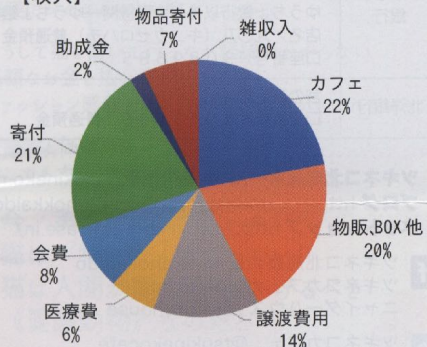


譲渡団体運営の資金はどうしているのか

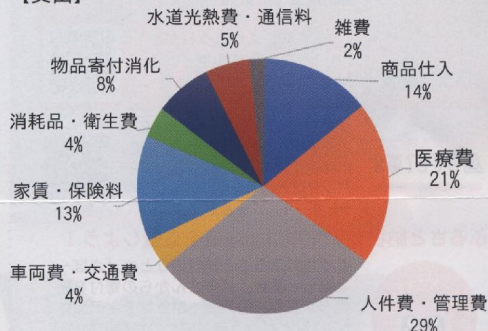
2017年度 収支報告 (H29年4月～H30年3月)

いつも私たちの活動を応援していただきありがとうございます。
保護活動は皆様からのご支援なしでは維持は難しいです。
これからも不幸な猫たちを救うために活動していきますのでご支援よろしく
お願いいたします。

【収入】



【支出】



【収入】		【支出】	(単位: 千円)
カフェ	10,850	商品仕入	6,418
物販、BOX他	9,976	医療費	9,356
譲渡費用	6,664	人件費・管理費	13,192
医療費	2,890	車両費・交通費	1,741
会費	4,033	家賃・保険料	6,039
寄付	10,360	消耗品・衛生費	1,790
助成金	980	物品寄付消化	3,357
物品寄付	3,357	水道光熱費・通信料	2,441
雑収入	91	雑費	774

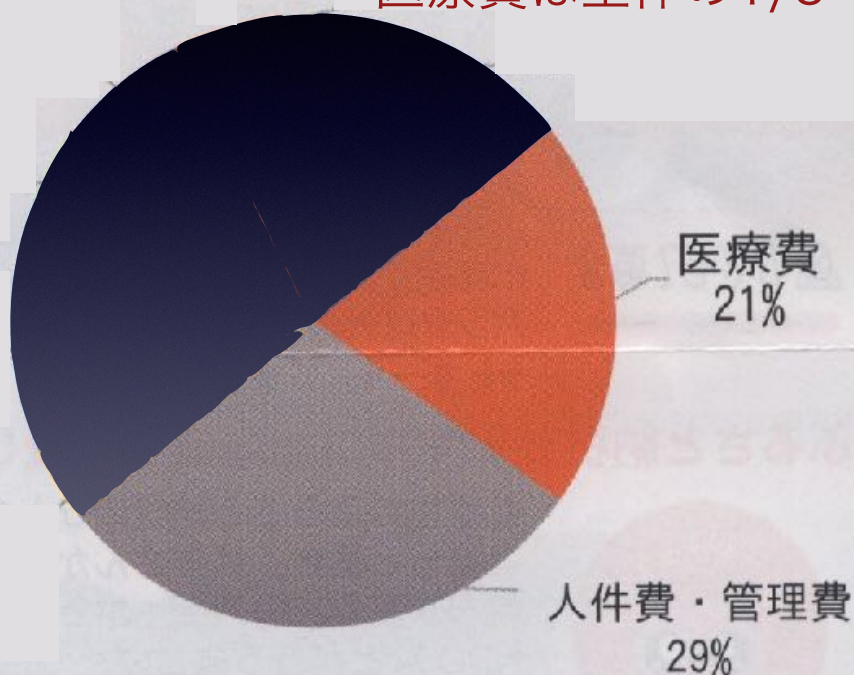
※収支の千円以下は切り捨てています。
※詳細はツキネコ北海道公式HPをご覧ください。
※活動と財務の透明性を高め説明責任を果たすことを重視し
公式HP・内閣府NPO法人ポータルサイト・CANPAN FIELDSで活動
計算書等を公開しています。

2017年度 譲渡数

入居（戻し除く） **328匹**
譲渡（永年預り除く） **286匹**

【支出】

支出の半分は医療費と人件費・管理費
医療費は全体の1/5



(一社) 札幌市小動物獣医師会では札幌市の
寄附制度（さぽーとほっと基金）を活用して
獣医療の金銭負担軽減で譲渡団体等を支援



Sous le ciel de SAPPORO
さっぽろの空の下

さっぽろの空の下で生きる猫たち。
それは自由で幸せな猫ではありません。

さっぽろ ほごねこ
プロジェクト



とりくみ



さっぽろの現状



ご支援ください

本プロジェクトにおける獣医療費の出处は
三つの力の合算です

ふるさと納税(寄付)



検診、去勢・不妊手術
などの獣医療費



保護したご本人の負担
保護団体の負担



獣医師会会員
病院の負担

わたしたち札幌市小動物獣医師会は、保護猫にしっかりとした獣医療を施し、新しい飼い主さんへの譲渡、やむを得ない場合はリリースを促進していきます。